

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 3月 31日

事業所名

フレンズ登戸

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5				
	②	職員の配置数は適切である	3	1	1	現在のお子さんの人数に対しては配置は適切。お子さんが増えたら不足し適切ではない。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5			車いすのお子さんが過ごしやすい環境になっていると思う。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	1			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			今年度はOriginグループでの研修があった。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	2		2022年6月から児発管不在のため、未計画。	業界全体で児発管が不足しているため、研修などを行うことで在勤スタッフのステップアップも兼ねて児発管の育成を目指す。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している				無記入5名 知能検査・発達検査は行っていないため	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	1		社員がメインとなっている。パート、アルバイトも一緒に立案できるとよりよいものになる。	現在の人数ではその必要はない。今後スタッフが増える場合にはパート、アルバイトを交えて月1回程度の全体ミーティングを行う。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4	1			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	2		2022年6月から児発管不在のため、未計画。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	5				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5				
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			フレンズカードの見返しを行う。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3		2	2022年6月から児発管不在のため、行えていない。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	2	3			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	1			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				無記入：5名 医療ケアを必要とする利用者さんはいない。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	3	1		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	3			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			研修は参加できず、助言をいただくことがあった。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			5	コロナ禍のため行えず。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		2	3	都合により参加できず。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			送迎時に保護者との会話でその日の出来事をお伝えしている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	2	ペアトレーニングを行う場面、事例はなかった。	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5				
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	2		特に相談等はなかった。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		1	4	コロナ禍のため行えず。要望もなし。	
	㉑	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	1		苦情はなかった。	
	㉒	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5				
	㉓	個人情報に十分注意している	5				
	㉔	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5				
	㉕	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		2	3	コロナ禍のため行えず。	
非常時等の対応	㉖	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5				
	㉗	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1			
	㉘	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5				
	㉙	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している				無記入：5名 現在、身体拘束を必要とするお子さんの来所はない。	
	㉚	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	3		アレルギーを持つお子さんの利用はなし	
	㉛	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			支援会議議事録に記載。	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 フレンズ登戸 保護者等数(児童数) 11 回収数 10 割合 90%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	10			部屋が広く、少人数なためののびのび過ごしていると思います。	
	②	職員の配置数や専門性は適切である	9	1		専門的なことは分かりませんが、ちゃんと子どもたちを見てくださっているので一人で困っている子を見たことがないです。	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	8	2		バリアフリー化の配慮は工夫されています。	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	10			子どものことをしっかり理解して考えてくださっているので、計画書に違和感はありません。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	10			季節毎に子どもたちが喜ぶようなイベントや長期休みのときに飽きないように工夫されています。いつも楽しく参加できています。	今後も活動が固定化しないように工夫してまいります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	3	3	無記入: 1	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1		分かりやすく丁寧に教えていただいた。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	10			いつも詳しく教えてくださるので子どもの意外な一面を知れてとてもうれしいです。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	9	1			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	3	3	3	父母の会はデイでは望んでいません。なくて大丈夫です。知っている保護者さん(学校や療育センターでのつながり)とはつながっていますし、通信を見た感想などラインや合ったときに話せています。無記入: 1	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	1		無記入: 1	そのようなことがあった場合には迅速かつ適切な対応を心がけます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	10			何かあればすぐに教えていただけますし、子どもも職員に自分のやりたいことを言えています。	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	10			会報や写真で活動のことや、行事予定を知ることができています。	会報は特に力を入れている部分ですので、今後も満足していただける発信をしてまいります。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑭	個人情報に十分注意している	9	1		子どもの写真など十分注意しています。	広報などに使用させていただく際には、改めて使用許可をいただいております。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	8	2		しっかり説明されているので、安心して子どもを任せられます。	今後もマニュアルの周知を徹底してまいります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	10				
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	9	1		わくわくしている。毎日行きたいぐらい楽しみにしている。ディズニーランドとフレンズが一番好きな場所になっています。おうち以外でほっとできる大切な場所です。	
	⑱	事業所の支援に満足している	10			家族で支えられています。いつもありがとうございます。とても満足しています。フレンズに入ってよかったです！手厚く支援してくださっているので時々申し訳なく思うこともあります。職員の皆さんが楽しく健康的にお仕事をされているように見えますが、大変なときはどうか無理をされないようご自愛ください。これからもよろしく願います。	肯定的な意見ばかりでもありがたく思っております。今後も満足していただけるような支援を心がけます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。